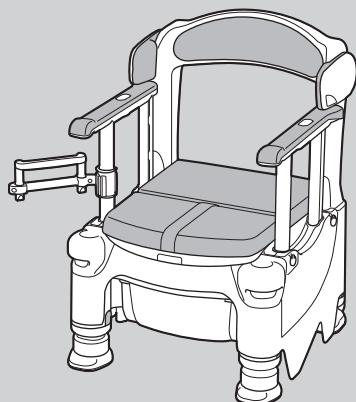


安寿 あんじゅ

ポータブルトイレ FX-30 座面付

共通取扱説明書



標準便座

ソフト便座

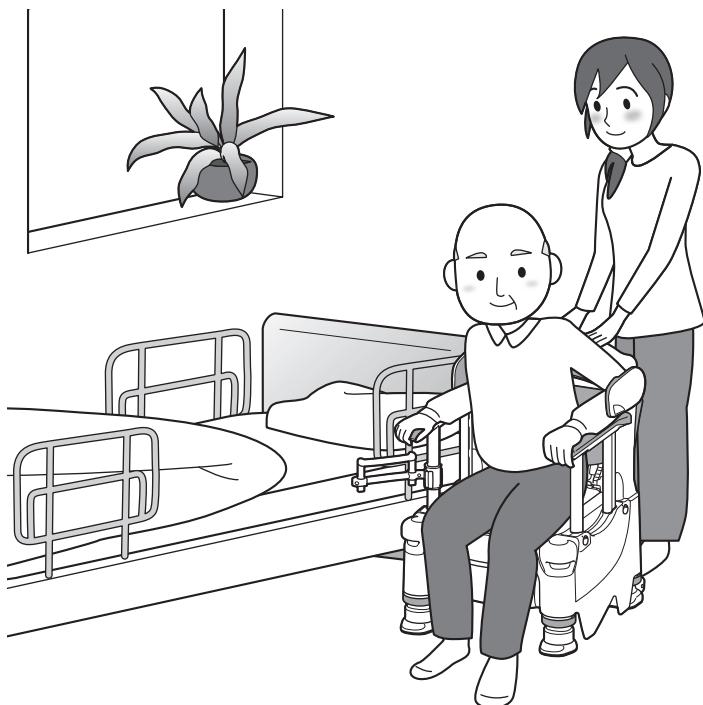
FX-30 座面付

最大使用者体重：100kg

ご使用前にこの取扱説明書と保証書をお読みください。

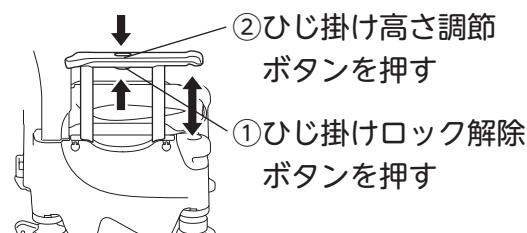
このたびは本製品をお求めいただきまして、まことにありがとうございます。

- ・正しくお使いいただくため、ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
- ・取扱説明書を読んだあとは必ず保管してください。



ひじ掛け高さの調節方法

①ボタンを押したまま②ボタンを押して、
ひじ掛けを上下にスライドして高さ調節
します。



保存版
(保証書付)

ARONKASEI CO.,LTD.

もくじ



確認しましょう P.3~6

- ・購入品と梱包品の確認.....3
- ・各部の名称.....4
- ・商品の寸法図と仕様.....5~6



安全上のご注意 P.7~9



ご使用の前に P.10 ~ 18

- ・組み立てましょう.....10
- ・各部の調節をしましょう.....11~15
- ・ペーパーホルダーの使いかた.....16~17
- ・便座シートを取り付けましょう.....17~18



使いましょう P.18 ~ 23

- ・ご使用になる前に.....18
- ・使いかた.....19~23
 - 使用前の準備のしかた19
 - 汚物処理のしかた20
 - 座りかた21
 - 移動のしかた21
 - こんな使いかたができます21~23



お手入れしましょう P.24 ~ 27

- ・お掃除のしかた.....24~25
- ・点検のしかた.....26
- ・交換部品.....27



困ったときには P.28 ~ 31

- ・よくあるご質問.....28
- ・保証とアフターサービス.....28~31

確認しましょう

安全上のご注意

ご使用の前に

使いましょう

お手入れしましょう

困ったときには



確認しましょう

購入品と梱包品の確認

梱包品が揃っているか、下のイラストを見ながら確認しましょう。



ご購入いただきました製品によって、梱包品、および確認していただくページが異なります。組み立てる前に、購入した製品にレ点を付け、ご確認をお願いいたします。

確認しましょう

! 安全上の注意

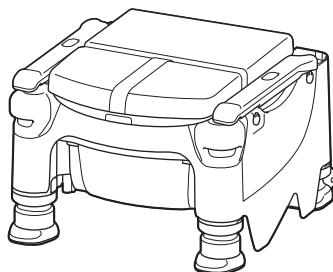
× ご使用の前に

● 使いましょう

● お手入れしましょう

? 困ったときには

全タイプ共通



本体 1台



背もたれ固定ピン
2個



ペーパーカッター
1個

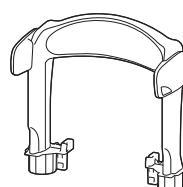


ホルダー軸
1個



ホルダー受け
1個

防臭消耗品

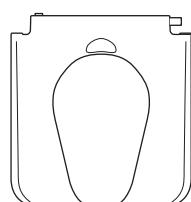


側方ガード

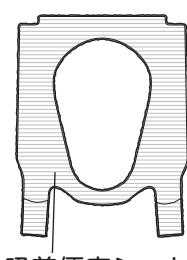
FX-30 用背もたれ
(側方ガードあり)

便座の種類

標準便座



便座



吸着便座シート

ソフト便座

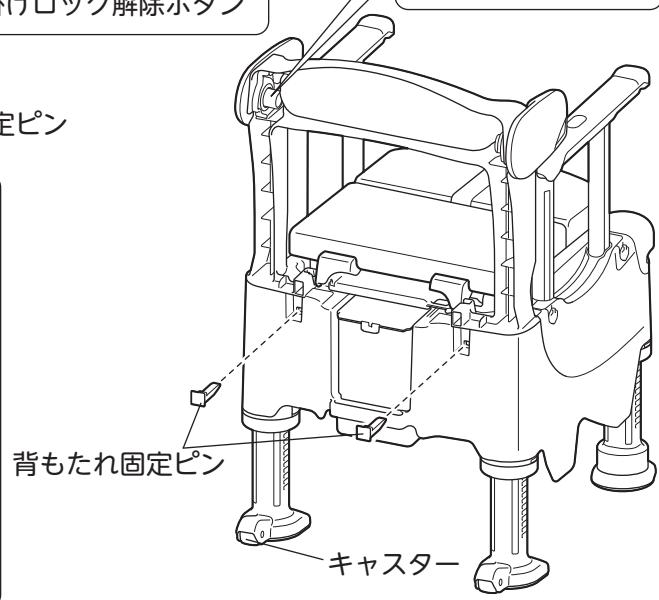
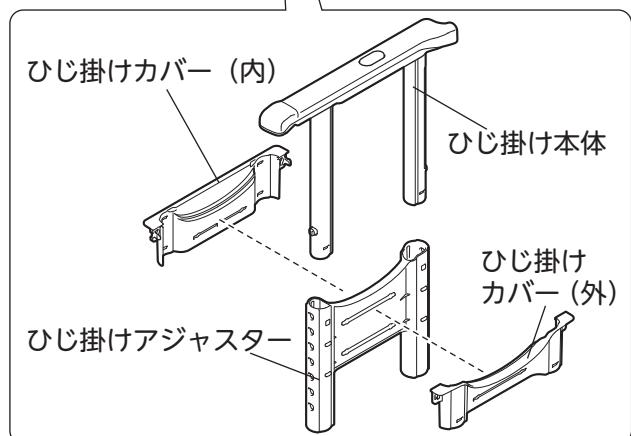
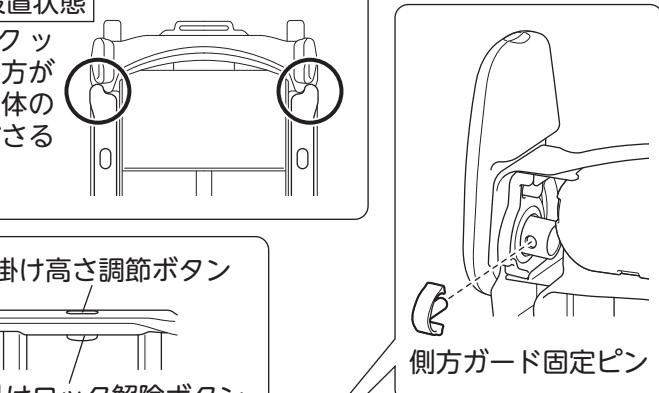
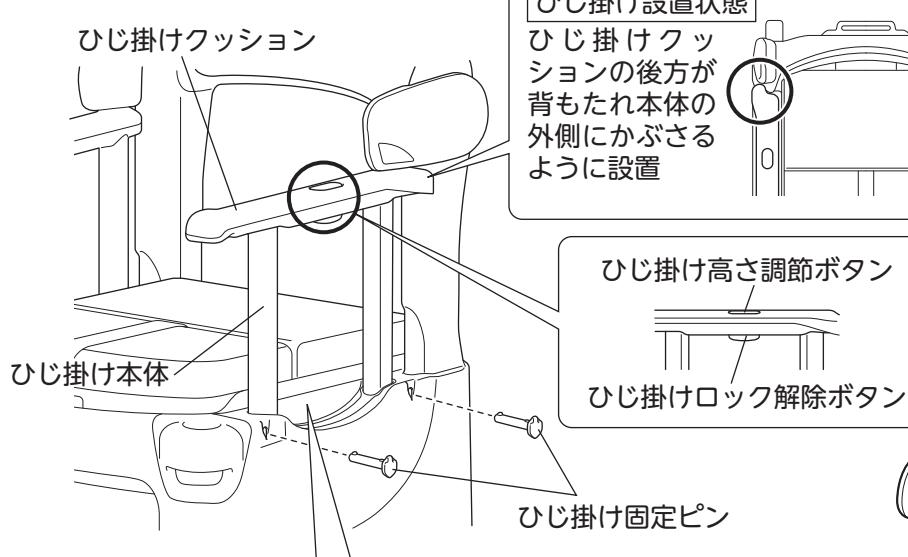
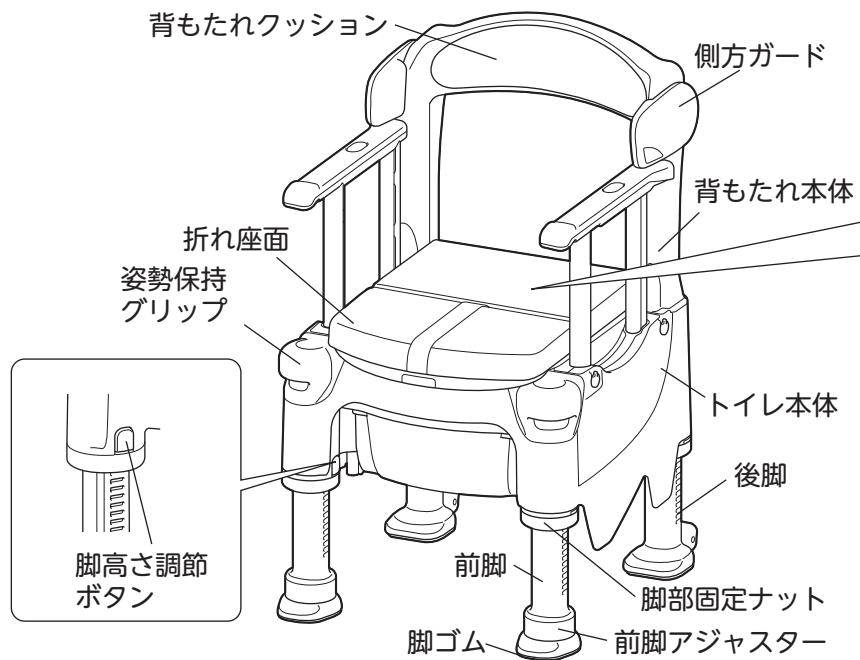


ソフト便座

便座
ベース板

各部の名称

■全タイプ共通



確認しましょう

! 安全上のご注意

ご使用の前に

使いましょう

お手入れしましょう

? 困ったときには



確認しましょう

確認しましょう

! 安全上のご注意

※ご使用の前に

使いましょう

お手入れしましょう

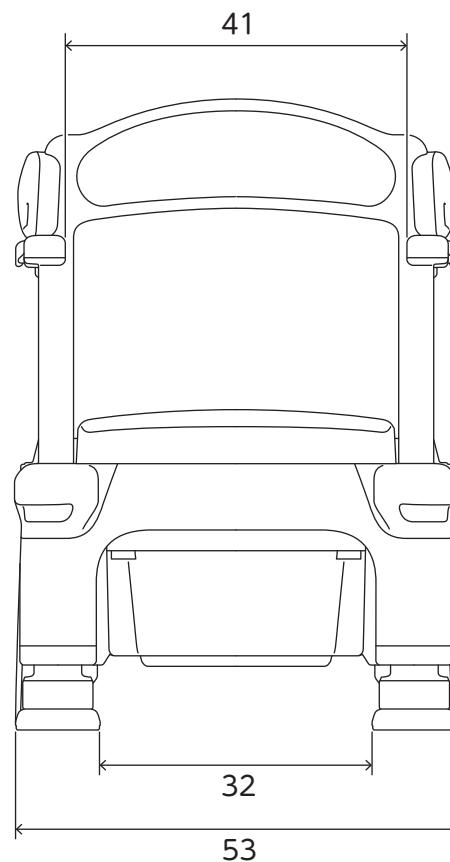
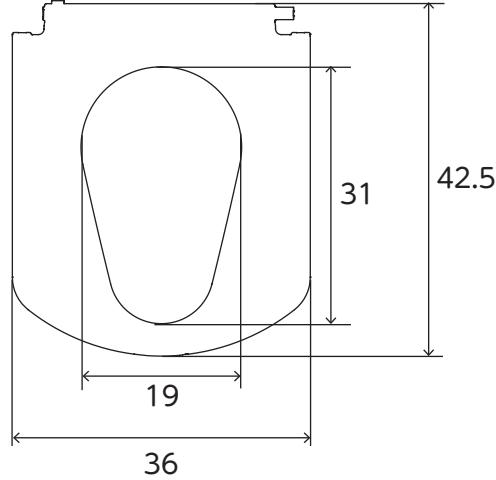
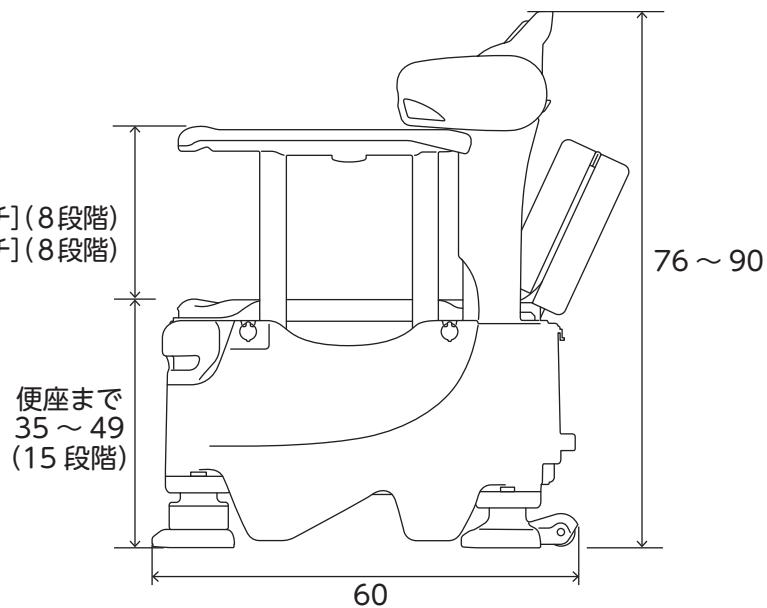
? 困ったときには

商品の寸法図と仕様

商品寸法図

■全タイプ共通

単位: cm



確認しましょう

！安全上のご注意

×ご使用の前に

心使いましょ

お手入れしましょ

？困ったときには

仕様

■全タイプ共通

品名		ポータブルトイレ FX-30 座面付	
構成部品	全タイプ共通	部品名	材質
		本体、背もたれ本体、受け板、バケツ、姿勢保持グリップ、ひじ掛け本体（支柱部）、ひじ掛けクッション、前脚（支柱部）、後脚、ペーパーカッター、ホルダー軸	ポリプロピレン
		前脚（下部）、前脚アジャスター	ABS樹脂
		背もたれクッション	ポリエチレン
		脚ゴム	エラストマー
		キャスター（車輪部）	ポリアセタール
		側方ガード	ポリプロピレン
重量	折れ座面	塩ビレザー	
	標準便座タイプ	便座	ポリプロピレン（抗菌加工）
	ソフト便座タイプ	ソフト便座	EVA樹脂（抗菌加工）
バケツ容量		約9L	
サイズ		幅53×奥行60×高さ76～90cm（便座までの高さ35～49cm[1cmピッチ]）	
重量	標準便座タイプ	14.0kg	
	ソフト便座タイプ	14.0kg	

廃棄上のご注意

おすまいの地域の分別ルールに従って廃棄してください。



SIAAマークは ISO 22196法により評価された結果に基づき、抗菌製品技術協議会ガイドラインで品質管理・情報公開された製品に表示されています。

※ソフト便座は抗菌加工済みです。

！安全上のご注意

確認しましょう

！安全上のご注意

×準備しましょう

◎使いましょう

○お手入れしましょう

？困ったときには

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他人への危害を未然に防止するためのものです。いずれも安全に関する重要な内容です。思わぬ事故（転倒、けが、故障、破損など）の原因となりますので、必ずお守りください。

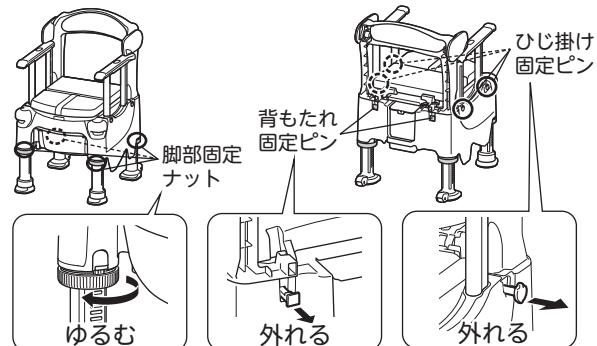


警告

誤った使いかたをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。

！必ず行うこと！

ご使用の前に右図の部品がゆるんだり、外れたりしていないか
各部にガタつきなど、異常がないか
点検すること



ひじ掛けの高さを調整した後、
しっかりと固定されているか
確認すること



本体に体を十分に近づけて
から座ること



○絶対にしないこと○

絶対に分解、修理、改造をしないこと



分解禁止

故障したままで使いつづけないこと

故障とは…

- ・異音、異臭がしている
 - ・製品にひびや割れが入っている …など
- すぐに使用を中止し、販売店に連絡してください。

商品梱包用のポリ袋は幼児の手が
届くところに置かないこと

幼児がかぶると窒息するおそれがあります。

介助者がいない場合、自分自身の身体を十分に安定させられないときは使用しないこと

ふらつきが
ある方など



脚部固定ナットがゆるん
だ状態で使用しないこと



正常でない状態(本書の指定以外の状態)では
使用しないこと

- ・ひじ掛け、背もたれ、脚、側方ガードなど部品を外している状態
- ・ひじ掛けを左右差し替えた状態
- ・脚の向きを変えた状態
- ・脚の高さが左右で異なる状態
- ・前脚が後脚よりも高い状態(後傾状態)
- ・後脚が前脚よりも3cm以上高い状態
(前傾3°を超える前傾状態)
- ・ひじ掛け、前脚・後脚が目盛りの位置以外の高さの状態
…など





警告

誤った使いかたをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。

🚫 絶対にしないこと

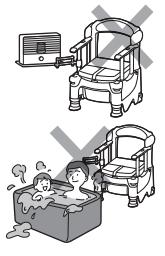
体重が100kgを超える方は 使用しないこと



不安定な場所や、近くに火気や水気がある 場所には設置しないこと

- ・浴室など湿気の多い場所
- ・ストーブなど火気がある場所
- ・直射日光の当たる場所
- ・床が平坦ではなく不安定な場所

火災・変形・変色などが起こり、
場合によっては転倒やけがの原因
になります。



物をのせたまま移動させない こと

- ・人や物をのせたまま移動させない
- ・バケツ内に水や汚物を入れたまま
移動させない …など



製品に過度な力や強い衝撃を加えないこと

- ・ひじ掛けや背もたれ、側方ガードを移動時の手すり
がわりにする
- ・立ち座り時にひじ掛けに全体重がかかるような
過度な横方向の力を加える
- ・便座・折れ座面の上に立つ
- ・製品を落とす
- ・ひじ掛けの上に腰かける …など



立ち座り時にペーパーホルダー や側方ガードを手すりがわりに しないこと



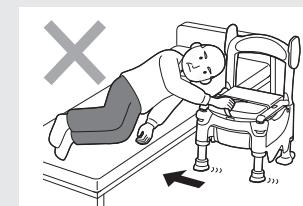
側方ガードをつかんで移乗動作 や体の向きを変える動作を しないこと



子どもを遊ばせるなど、 他の用途では使用しないこと



座面の持ち手を引っ張って製品を 引き寄せないこと



確認しましよう

! 安全上のご注意

✖️ 準備しましよう

❤️ 使いましよう

💧 お手入れしましよう

? 困ったときには

！安全上のご注意

！注意

誤った使いかたをすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

（）絶対にしないこと

バケツに水や汚物が入っている状態で、本体を移動させたり、便座の高さを調節しないこと

バケツの水や汚物がこぼれ、床などを汚す原因になります。



無理な段差や凹凸面では、キャスター移動をおこなわないこと



バケツ蓋をバケツや便座に取り付けた状態で座らないこと



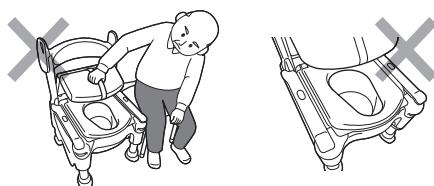
ペーパーカッターのブレードに強く触れないこと



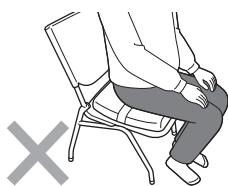
側方ガードやペーパーホルダーをつかんでトイレを移動させたり、傾けないこと



バケツ蓋をせずに座面を閉じないこと



折れ座面を外して、単独で使用しないこと



●お手入れ・保管時の注意 以下の行為を行うと、製品の変色や劣化がすすむ原因になります。

次にあげるものではお手入れしないこと

- ・シンナー ・クレゾール ・酸、アルカリ性洗剤
 - ・塩素系薬剤(洗剤)や熱湯(煮沸消毒など)による殺菌、消毒
 - ・磨き粉、タワシ、研磨剤入りスポンジ、その他製品を傷つけるもの
- ※ひじ掛け、脚は上記のほかに、住宅用洗剤・アルコールも使用しないでください。



屋外に放置したり、直射日光に当たたりしないこと



製品の上に重量物をのせた状態で保管しないこと





ご使用の前に

組み立てましょう

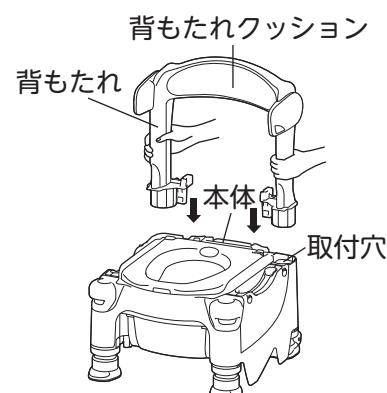
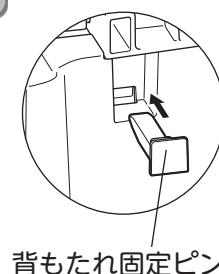
組み立てかた

1. 背もたれを本体に固定します

①背もたれクッションのある方を前面にして本体の取付穴にはめ込みます。

②背もたれの両支柱の後側から背もたれ固定ピンで、左右2ヶ所しっかり固定します。

※背もたれを取り外す場合は、逆の手順で行ってください。

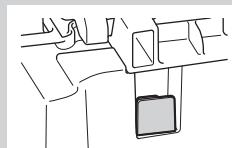


警告



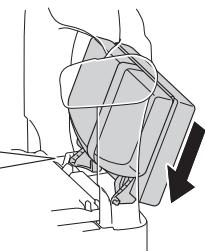
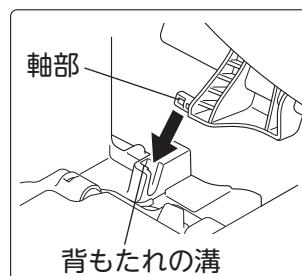
背もたれ固定ピンで背もたれを必ず固定すること

背もたれが外れ、不安定になり、けがの原因になります。



2. 折れ座面を本体に固定します

折れ座面を二つ折りにして軸部を背もたれの溝へ差し込みます。

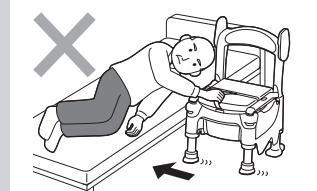


警告



座面の持ち手を引っ張って製品を引き寄せないこと

転倒やけが、故障、破損の原因になります。



確認しましょう

! 安全上のご注意

× ご使用の前に

○ 使いましょう

○ お手入れしましょう

? 困ったときには

ご使用の前に

確認しましょう

！安全上の注意

ご使用の前に

使いましょう

お手入れしましょう

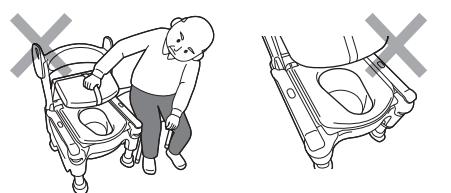
困ったときには

注意



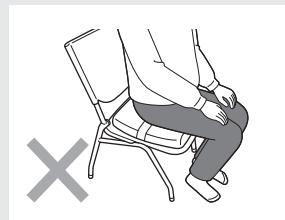
バケツ蓋をせずに座面を閉じないこと

折れ座面が劣化、変色する原因になります。



折れ座面を外して、単独で使用しないこと

製品が破損する原因になります。



各部の調節をしましょう

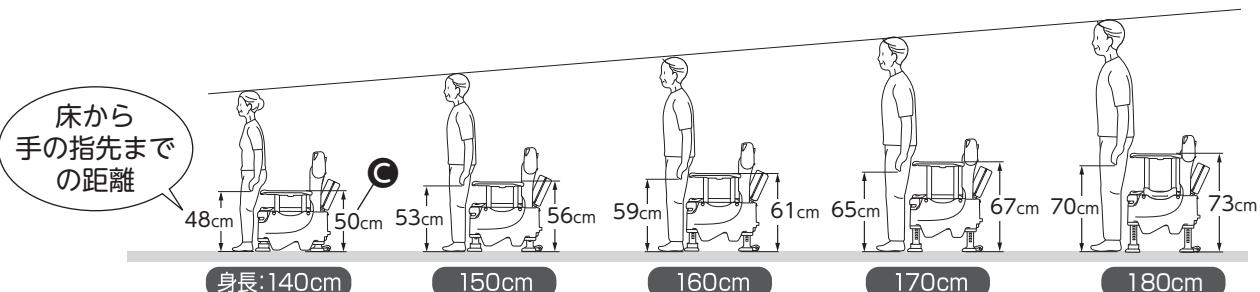
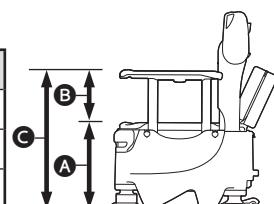
設定の目安

- ご使用される方の体格や症状に合わせて、便座の高さやひじ掛けの高さを調節してください。
便座、ひじ掛けは工具を使わずに高さ調節できます。
- 排泄や移乗をおこないやすいよう、利用する方の体格に合った設定をしてください。また、調節はお買い上げの販売店、ケアマネジャーなど専門家に相談することをおすすめします。



①ひじ掛けをつかんでゆっくり座りたい場合の設定目安

身長	140cm	150cm	160cm	170cm	180cm
A 便座の高さ	35cm	38cm	40cm	43cm	46cm
B ひじ掛けの高さ	15cm	18cm	21cm	24cm	27cm
C 床からひじ掛け先端までの高さ	50cm	56cm	61cm	67cm	73cm



確認しましょう

！安全上のご注意

×ご使用の前に

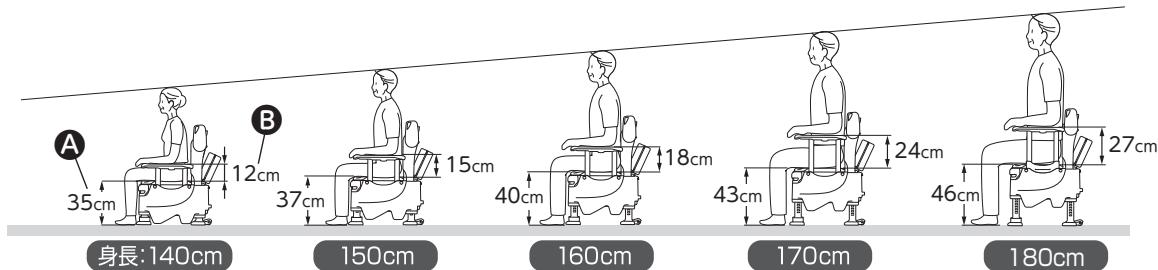
使いましょう

お手入れしましょう

？困ったときには

②肩に負担をかけずに座位保持やひじ掛けをプッシュアップしたい場合の設定目安

身長	140cm	150cm	160cm	170cm	180cm
Ⓐ便座の高さ	35cm	37cm	40cm	43cm	46cm
Ⓑひじ掛けの高さ	12cm	15cm	18cm	24cm	27cm



※上図の体格の数値はあくまで平均値であり個人差があります。
最終的には本人の身体寸法を基準にしてください。

ひじ掛け高さ調節のしかた

設定したいひじ掛けの高さを決めます

ひじ掛け高さは、ノーマル / ハイポジション設定ができます。

※出荷時はノーマルポジション設定になっています。ハイポジション設定にしたい場合はひじ掛けアジャスターの高さ調節を行ってください。

ノーマルポジション設定：便座から0、6～24cm [3cm ピッチ] (8段階)

座位移乗によるひじ掛け昇降を行う場合におすすめ

肩に負担をかけずに座位保持やひじ掛けをプッシュアップしたい場合におすすめ

ハイポジション設定：便座から6、12～30cm [3cm ピッチ] (8段階)

ひじ掛けをつかんでゆっくり座りたい

場合におすすめ



ご使用の前に

確認しましょう

！安全上の注意

＊ご使用の前に

使いましょう

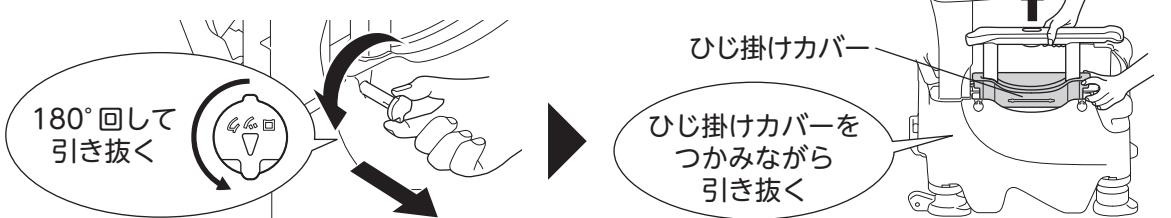
お手入れしましょう

？困ったときには

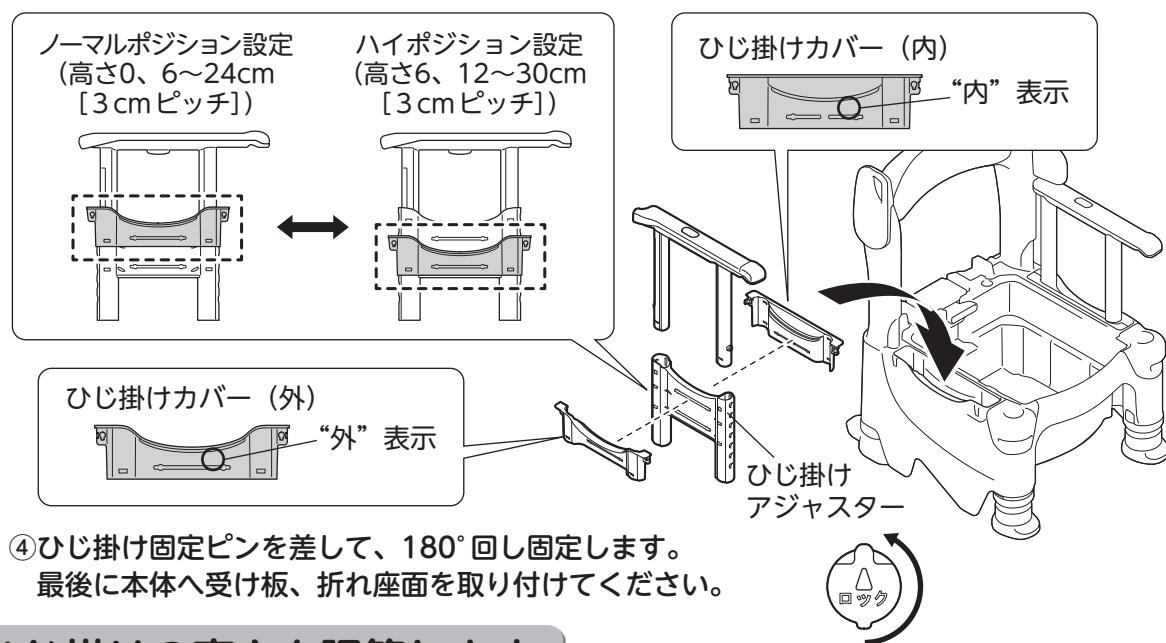
1. ひじ掛けのノーマル / ハイポジション設定を変更する場合 ひじ掛けアジャスターの高さ調節を行います

①本体から、折れ座面、受け板を外してください。

②ひじ掛け固定ピンを180°回して引き抜きます。ひじ掛けカバーをつかみながら、本体からひじ掛けを引き抜くと、ひじ掛けアジャスターとひじ掛けカバー（内）（外）が一緒に抜けます。



③ご希望のノーマル / ハイポジション設定にするため、抜いたひじ掛けアジャスターにひじ掛けカバーの取付位置を変えて取り付け、本体に差し込んでください。

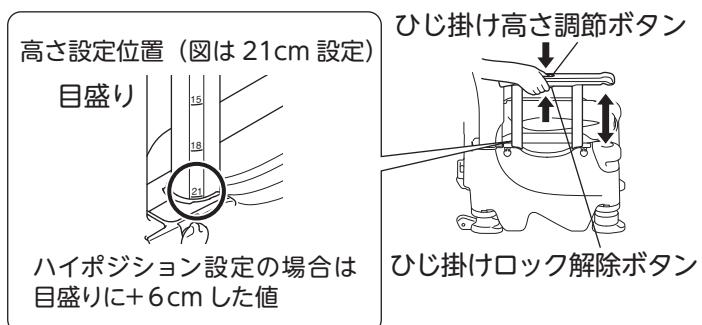


④ひじ掛け固定ピンを差して、180°回し固定します。
最後に本体へ受け板、折れ座面を取り付けてください。

2. ひじ掛けの高さを調節します

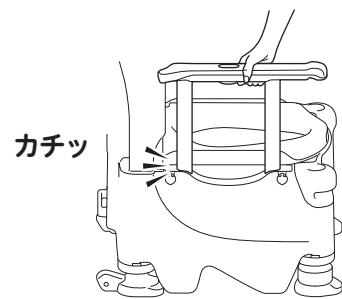
ひじ掛けロック解除ボタンを押し上げないとひじ掛け高さ調節ボタンが押せない安全構造です。

①ひじ掛けロック解除ボタンを押しつままで、ひじ掛け高さ調節ボタンを押し、ご希望の高さにスライドさせ、両方のボタンを離します。



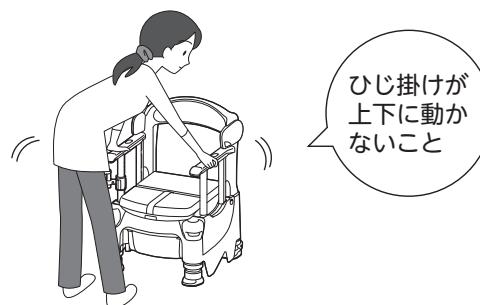
操作中にひじ掛けが不意に下がってしまう場合がありますので、体重をかけずにゆっくり操作してください。

- ②ひじ掛け本体を少し上下に動かすとカチッと
いう音がしてひじ掛けが固定されます。



3. 固定状況を確認します(完了)

最後にひじ掛けを軽くゆすり、ひじ掛け
が本体にしっかりと固定されていること
を確認して完了です。



警告



ひじ掛けは目盛りの位置以外の高さで使用しないこと

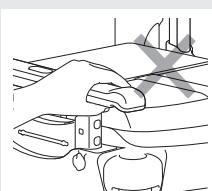
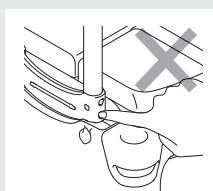
転倒やけが、故障、破損の原因になります。

ひじ掛けの高さを調節した後、しっかりと固定されているか確認すること
転倒やけが、故障、破損の原因になります。

注意



ひじ掛けの高さ調節時に、ひじ掛けアジャスターの穴部やひじ掛け本体とひじ掛けアジャスターの接触部に触れないこと
手指がはさみ込まれ、けがの原因になります。

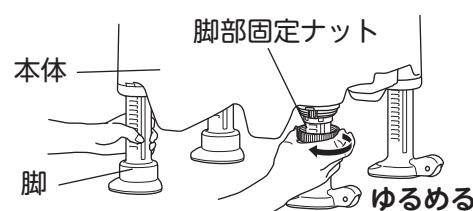


便座高さ・便座角度調節のしかた

●便座の高さは、35～49cm の間で調節することができます。調節の方法は以下の手順に従って
行ってください。脚部固定ナットをゆるめないと、脚高さ調節ボタンが押せない安全構造です。

1. 脚部固定ナットをゆるめます

脚部固定ナットは前後ともゆるめてください。





ご使用の前に

確認しましょう

! 安全上のご注意

* ご使用の前に

○ 使いましょう

○ お手入れしましょう

○ 困ったときには

2. 脚の高さを合わせます

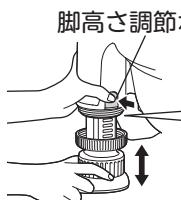
①脚高さ調節ボタンを押し、ご希望の高さにスライドさせ、ボタンを離します。

●便座角度

便座角度を2段階調節できます。

0°設定：脚4本とも同じ高さに設定

前傾3°設定：後脚2本を前脚2本よりも2cm高く設定



脚高さ調節ボタン



目盛り

高さ設定位置
(図は43cm設定)

便座を前傾3°に設定すると排泄しやすい前傾姿勢がとりやすくなります。また、尿が下方向へ出しやすくなり、トイレ前方への尿こぼれを減らすことができます。



②前脚・後脚を少し上下に動かすと、カチッという音がして脚が固定されます。

警告

脚の向きを変えた状態で使用しないこと

前脚・後脚は目盛りの位置以外の高さで使用しないこと

脚の高さが左右で異なる状態で使用しないこと

前脚が後脚よりも高い状態（後傾状態）で使用しないこと

後脚が前脚よりも3cm以上高い状態（前傾3°を超える前傾状態）で使用しないこと

3. 脚部固定ナットをしめて、固定します

しっかり固定されていることを確認してください。

脚部固定ナット



警告

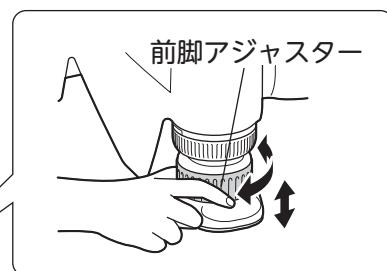
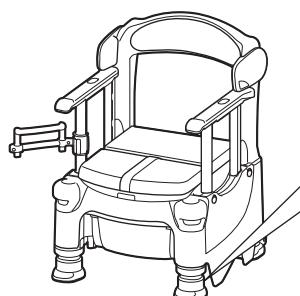
脚部固定ナットがゆるんだ状態で使用しないこと

転倒やけが、故障、破損の原因になります。

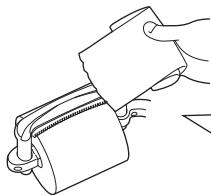
4. 床面によるガタつきを抑えます

床に設置したときにトイレ自体がガタつく場合は、前脚アジャスターでガタつきを抑えることができます。

左右の前脚アジャスターを回転させ、ガタつきが収まるように調整してください。



ペーパーホルダーの使いかた

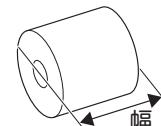


推奨ペーパー
フレッシュパルプの
シングルタイプまたは、ダブルタイプを
推奨します。

※ペーパーの種類や切り方によって切りにくい場合があります。
※トイレットペーパーは下記のサイズをご使用ください。



芯の内径：37～39mm

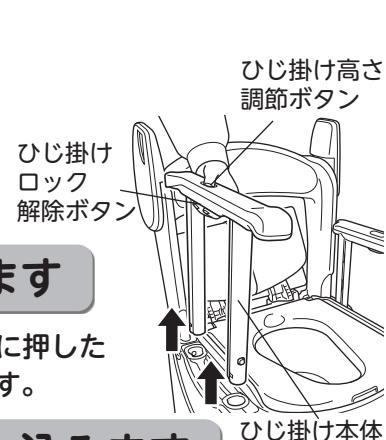


幅：116mm以下

ペーパーホルダーを取り付ける

ペーパーホルダーの取り付けかたはYouTube®
でもご覧いただけます。

※ペーパーホルダーはひじ掛けの左右どちら側
にも取り付けできます。



1. トイレ本体からひじ掛け本体を引き抜きます

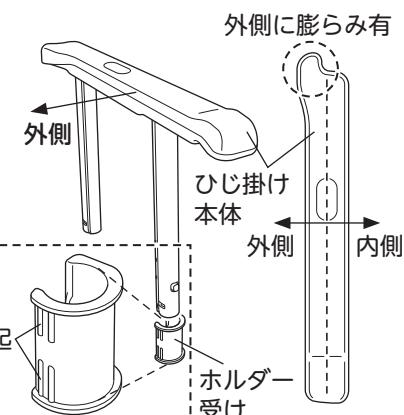
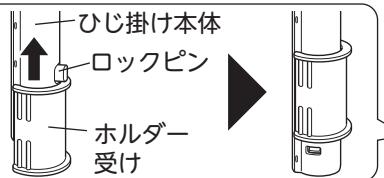
ひじ掛けロック解除ボタンとひじ掛け高さ調節ボタンを同時に押した
状態でひじ掛け本体を持ち上げ、トイレ本体から引き抜きます。

2. ひじ掛け本体の下からホルダー受けを差し込みます



ひじ掛け外側の膨らみがある側と、ホルダー受けの突起がある側面との向きを揃えて差し
込みます。

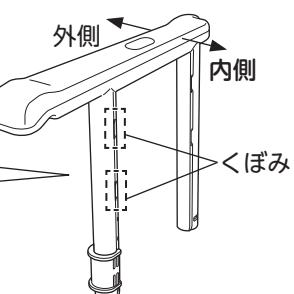
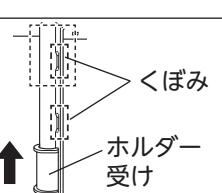
ひじ掛け本体のロック
ピンを指で押しながら、
ホルダー受けを差し込
みます。



3. ホルダー受けの位置を決めます

ホルダー受けをスライドさせ、ひじ掛け
本体内側のくぼみに必ずはめてください。
(ホルダー受けは2段階調節可能)

くぼみに合わせてスライド

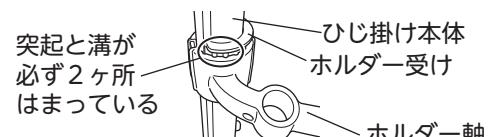
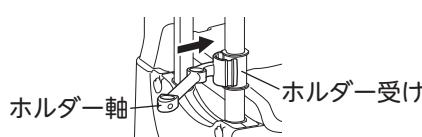


4. ホルダー受けにホルダー軸を取り付けます

①ひじ掛け本体を
トイレ本体に戻
します。

②ホルダー受けの突起に
向けてホルダー軸を横
から押し込みます。

③ホルダー軸を回転させ、使いやすい位置に
調節します。その際、下図のように正しい
取り付け位置か確認してください。





ご使用の前に

確認しましょう

！安全上のご注意

＊ご使用の前に

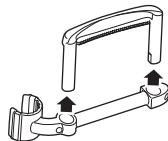
＊使いましょう

＊お手入れしましょう

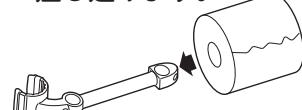
＊困ったときには

トイレットペーパーをセットする

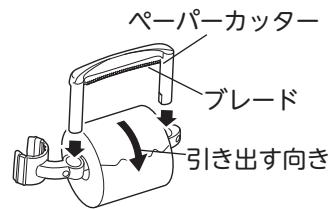
- ①ペーパーカッターを引き抜きます。



- ②トイレットペーパーをホルダー軸の端から差し込みます。



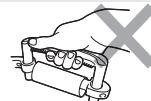
- ③ペーパーカッターのブレードとトイレットペーパーの引き出す向きを揃えてペーパーカッターを差し込みます。



注意



ペーパーカッターのブレードに強く触れないこと
ブレードに強く触れるのが原因になります。

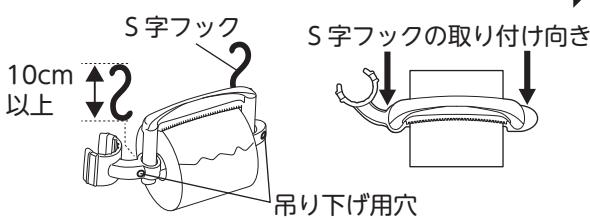


ベッド柵に取り付ける

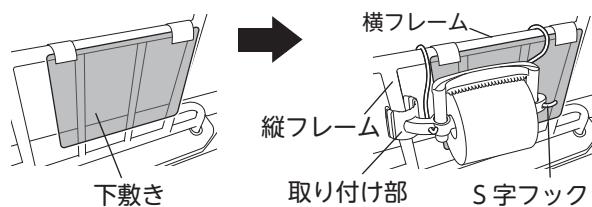
吊り下げ用穴を使ってベッド柵などに取り付けできます。

※長さ 10cm 以上の S 字フックを 2 個と、A4 サイズの下敷きを 1 つご用意ください。

- ①ホルダー軸の内側から S 字フックを「吊り下げ用穴」に通します。

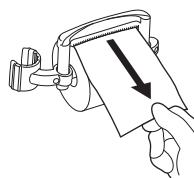


- ②下敷きをベッド柵にテープで貼り付けてから横フレームに S 字フックをかけて、縦フレームにホルダー軸の取り付け部を引っ掛けてセットします。



トイレットペーパーの切りかた

- ①トイレットペーパーをまっすぐ引き出します。



- ②斜め上方向に引き上げて切ります。



便座シートを取り付けましょう

※標準便座タイプのみ取り付けられます。

1. 便座のホコリなどを拭きとります

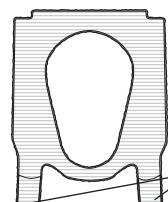
便座のホコリや水気、汚れなどをよく拭きとります。

※便座に除菌クリーナーを使用された場合は、一旦水拭きし、乾かしてからご使用ください。
(吸着力が弱くなります)

2. 保護フィルムをはがします

吸着便座シート裏面の保護フィルムをはがします。

保護フィルム

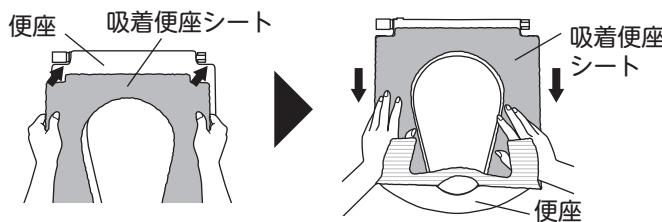


保護フィルムが残る場合があります。
完全にはがしてください。



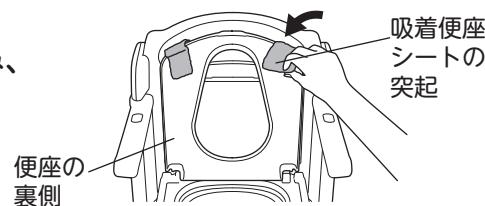
3. 吸着便座シートを便座に貼り付けます

便座後側の角部に吸着便座シートの角部を合わせ、便座上面に沿わせるようにして吸着便座シートを便座に貼り付けます。



4. 吸着便座シートを便座の裏面に巻き込み、貼り付けます

- 便座を上げます。
- 吸着便座シートの突起を図のように便座の裏側に巻き込み、突起を便座の裏側に貼り付けます。



便座を本体から外して、吸着便座シートを取り付けることもできます。便座の取り外し方は…P.25へ

ご使用になる前に

ご使用の前にひじ掛けや背もたれを軽くゆすり、各部にガタつきなどの異常がないか点検すること

ガタつきを感じたときは 詳しくは…P.26「点検のしかた」へ を参照し対処してください。



警告



子どもを遊ばせるなど、他の用途では使用しないこと



ペーパーホルダーを手すりがわりにしないこと

転倒やけが、故障、破損の原因になります。



介助者がいない場合、自分自身の身体を十分に安定させられないときは使用しないこと

転倒やけがの原因になります。

ふらつきがある方など



製品に過度な力や強い衝撃を加えないこと

- ひじ掛けや背もたれ、側方ガードを移動時の手すりがわりにする
 - 立ち座り時にひじ掛けに全体重がかかるような過度な横方向の力を加える
 - 便座・折れ座面の上に立つ
 - 製品を落とす
 - ひじ掛けの上に腰かける…など
- 転倒やけが、故障、破損の原因になります。



体重が100kgを超える方は使用しないこと

転倒やけが、故障、破損の原因になります。



注意



ペーパーホルダーにはトイレットペーパー以外のものを掛けないこと
ペーパーホルダーが外れる原因になります。

確認しましょう

！安全上のご注意

×ご使用の前に

○お手入れしましょう

？困ったときには



使いましょう

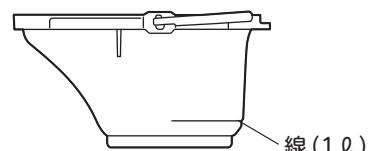
使いかた

使用前の準備のしかた

1. バケツに水を入れます



バケツの内側の線（1ℓ）まで水を入れてください。
※バケツに水が入っていない場合は、防臭効果が減少します。
※バケツの水が1ℓより少ない場合、バケツを持ち運ぶ際に
バケツが不安定になることがあります。



2. バケツを設置します

バケツを本体にセットし、バケツの蓋を外してご使用ください。
※バケツ内へは、ティッシュペーパーなどトイレットペーパー以外のものは入れないこと。
トイレで処理する際、詰まる原因になります。



- ・本製品には防臭消耗品が入っています。ご活用いただき、快適にお使いください。詳しくは [安寿 防臭消耗品](#) [検索](#) クリック
- ・便の量が多いときは、便が水に隠れる程度に水量を増やしてください。
- ・弊社の防臭消耗品は便の量に対して使用量を決めています。
十分に防臭効果を得るために、水の量に関わらず一回のご使用で、各防臭消耗品の指定する分量を入れてください。

確認しましょう

安全上のご注意

ご使用の前に

使いましょう

お手入れしましょう

困ったときには

汚物処理のしかた

バケツ柄を真上に持ち上げたときに、バケツ柄が動かないようロック状態となり、安心して持ち運べます。

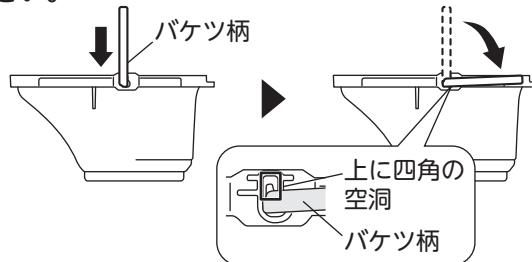


ロック状態になると
安定感が増し、安心
して持ち運びができます。

ロック解除状態

バケツ柄のロックを解除した状態でポータブルトイレに収納してください。

バケツ柄を下に押して
ロックを解除してください
そのままバケツ柄を
後ろに倒してください。



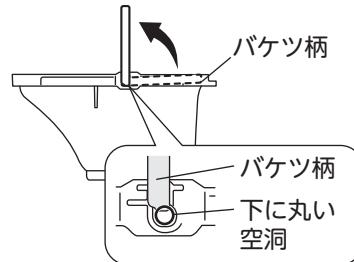
処理後は、逆の手順でバケツを設置し「使用前の準備のしかた」に戻り、使用前の準備をしてください。

詳しくは…P.19へ

ロック状態

バケツ柄をロックした状態で、持ち運びや汚物処理をしてください。

バケツ柄を真上に持ち上げるとロック状態になります。



②汚物をトイレに流し、バケツを洗浄します。

※右図のように、バケツ柄を持ち、もう片方の手でバケツ後方を支えると安定してトイレに流せます。



※弊社防臭消耗品は、汚物と一緒にトイレへ流すことができます。

浄化槽に流しても問題ありません。

※受け板に尿がこぼれた場合は…

詳しくは…P. 24「お手入れしましょう」へ

注意

バケツに水、汚物、汚物処理袋、トイレットペーパー、紙以外の物を入れて持ち運ばないこと

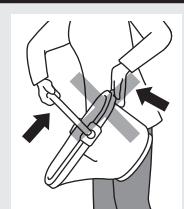
バケツ柄に負荷がかかり、変形・破損するおそれがあります。



注意

ロック状態のバケツ柄に必要以上に力を加えないこと

バケツ本体とバケツ柄の回動部に必要以上の力を加えると
変形・破損するおそれがあります。





使いましょう

確認しましょう

! 安全上のご注意

× ご使用の前に

○ 使いましょう

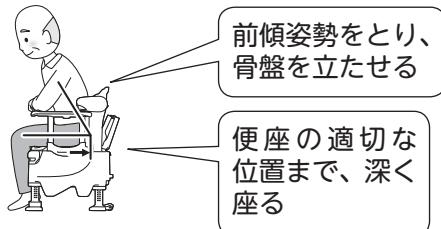
○ お手入れしましょう

○ 困ったときには

座りかた

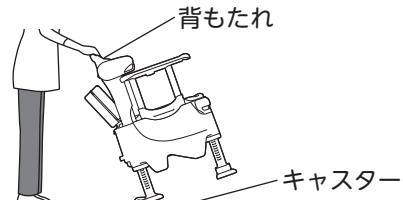
●理想的な排泄姿勢

便座へ十分に近づき、ゆっくり座ってください。



移動のしかた

背もたれを持ち、本体を斜めに傾け、キャスターを床につけて、ゆっくり移動させてください。



警告



物をのせたまま移動させないこと

- ・人や物をのせたまま移動させない
 - ・バケツに水や汚物を入れたまま移動させない
- けが、故障、破損、服や床を汚す原因になります。



注意



側方ガードやペーパーホルダーをつかんでトイレを移動させたり、傾けないこと

けが、故障、破損の原因になります。



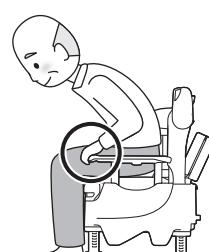
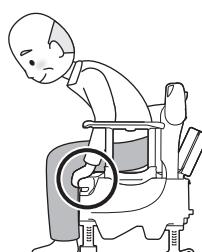
こんな使いかたができます

立ち上がりやお尻拭きが楽にできます

●姿勢保持グリップに手をつくと前傾姿勢が取りやすくなり、立ち上がりやお尻拭きが楽にできます。

もし姿勢保持グリップの位置が低いと感じる場合は、ひじ掛け高さを低く（高さ6cm～）してご使用いただくこともできます。

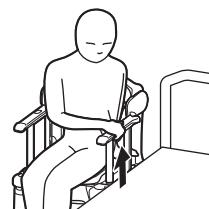
※姿勢保持グリップは本体から取り外して、住宅用洗剤（弱アルカリ性・中性）で洗える構造です。



楽に座位移乗できます

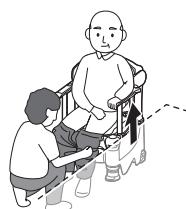
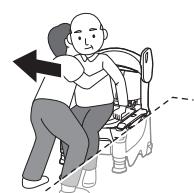
●立ち上がれないが座位移乗ができる場合

ひじ掛けを便座面まで下げ、身体を引き寄せながらトイレに移乗し、奥のひじ掛けをつかんで身体を便座の中央まで引き寄せ、便座に座った後、ひじ掛けを上げて使用できます。



●介助される方が補助して移乗させる場合

ひじ掛けを便座面まで下げた状態で身体を支えてトイレに移乗させ、ひじ掛けを上げて使用できます。



座った状態での横倒れを防げます

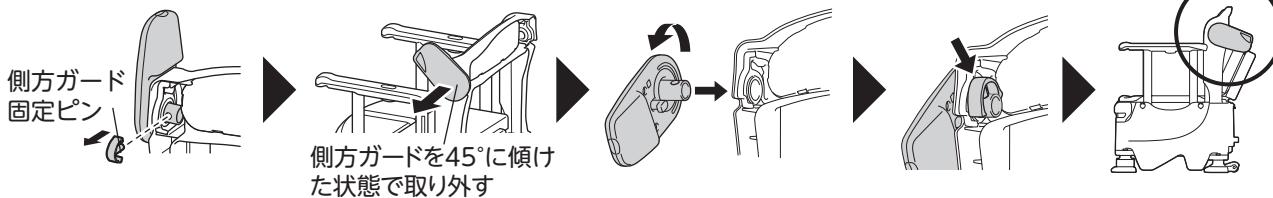
●ひじ掛けの昇降操作やお尻拭き動作など、上体が不安定な時に側方ガードで上体を支えることができます。

- ・側方ガードを使用する時は、側方ガードを前方へ倒してください。



- ・座位移乗など側方ガードのある位置のスペースが必要な場合は、側方ガードを上へ向けてください。

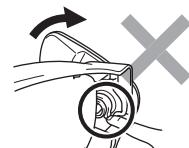
- ・側方ガードを使用しない場合は、側方ガード固定ピンを取り外し側方ガードを後方へ向け、側方ガード固定ピンで固定してください。



注意

側方ガード固定ピンに触れた状態で、側方ガードを動かさないこと

手指がはさみ込まれ、けがの原因になります。



側方ガードを外した状態で使用しないこと

側方ガードを外した背もたれの穴部に触れた際に手指がはさみ込まれ、けがの原因になります。



折れ座面を外して使用できます

●着座時に折れ座面が背中に当たったり、後方からお尻をケアする場合など、折れ座面が不要なときは、取り外すことができます。

外しかたは…P.24「1. 折れ座面を取り外します」へ



円背の方や後方からケアしたい場合におすすめです



バケツ蓋を便座の上にのせてフタをすることができます

●折れ座面を外した場合や、折れ座面の開閉動作が難しい場合は、バケツ蓋を便座の上にのせてフタをすることができます。

※バケツ蓋が汚れている場合は、洗ってからご使用ください。



折れ座面の開閉が難しい場合におすすめです



使いましょう

確認しましょう

! 安全上の注意

× 使用の前に

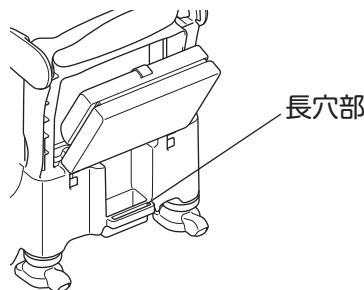
○ 使いましょう

○ お手入れしましょう

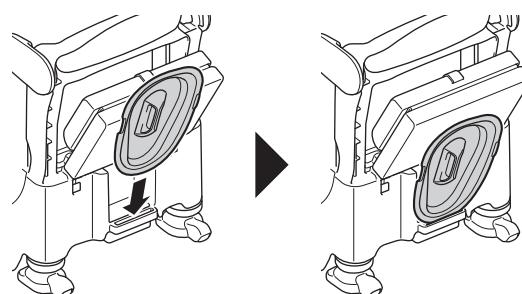
○ 困ったときには

トイレ本体の後側にバケツ蓋を保管できます

- トイレ本体（後側）の長穴部にバケツ蓋を取り付けて保管できます。



バケツ蓋の持ち手を本体後方に向け、前縁を差し込みます。





お手入れしましょう

注意



次にあげるものではお手入れしないこと

- ・シンナー・クレゾール・酸、アルカリ性洗剤
- ・塩素系薬剤（洗剤）や熱湯（煮沸消毒など）による殺菌、消毒
- ・磨き粉、タワシ、研磨剤入りスポンジ、
その他製品を傷つけるもの



※ひじ掛け、脚は上記のほかに、住宅用洗剤・アルコールも使用しないでください。
製品が劣化し、けがの原因になります。

お掃除のしかた

ポータブルトイレ本体のお手入れ方法

- いつまでも気持ちよくお使いいただくために、こまめに汚れを落してください。
- 汚れはスポンジかやわらかい布に、住宅用洗剤（弱アルカリ性・中性）をふくませて拭きとってください。
ただし、ひじ掛けと脚は水ぶきのみとしてください。



便座・受け板・バケツ・バケツ蓋のお手入れ方法

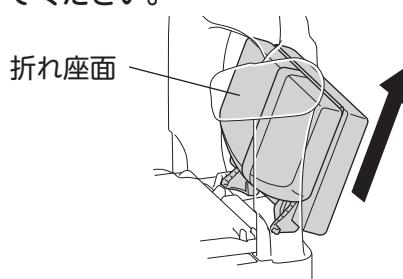
便座、受け板、バケツ、バケツ蓋は取り外して水洗いすることができます。

以下の手順で取り外してください。

※バケツ蓋を便座の上に置くときは、洗ってからご使用いただくことをおすすめします。

1. 折れ座面を取り外します

折れ座面を二つ折りにして、斜め上へ引き抜いてください。



確認しましょう

安全上のご注意

ご使用の前に

使いましょう

お手入れしましょう

困ったときには



お手入れしましょう

確認しましょう

！安全上の注意

×ご使用の前に

◎使いましょう

お手入れしましょう

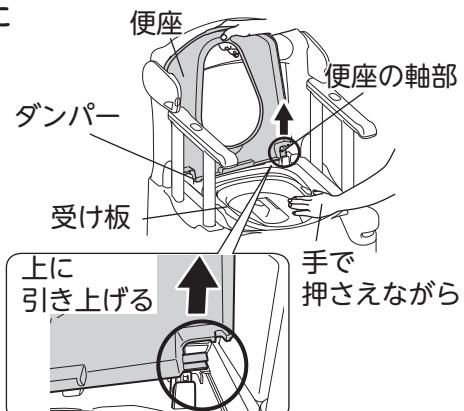
？困ったときには

2. 便座を取り外します

便座を上げて、受け板を手で押さえながら、図のように便座の右側を上に引き上げ、軸部を外します。

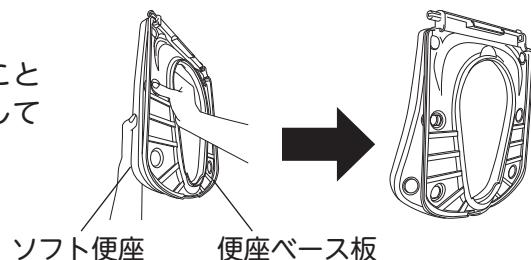


ダンパーが外れた場合は、P.28
「よくあるご質問」をご参照の
上、取り付けてください



※ソフト便座の場合

ソフト便座は便座ベース板から取り外すこ
と
が
可
能
で
す
。裏面の凸部を押して取り外して
ください。



注意

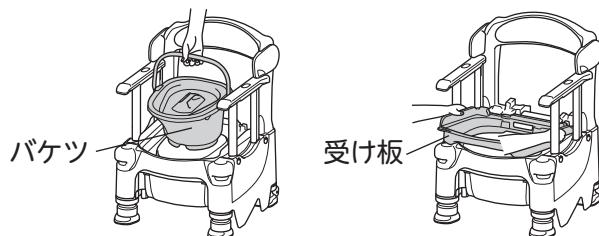


ソフト便座と便座ベース板を取り外す際、無理に引っ張らないこと
強く引っ張ると、ソフト便座が破損します。

3. 受け板、バケツを取り外します

バケツを取り出し、受け板を外します。

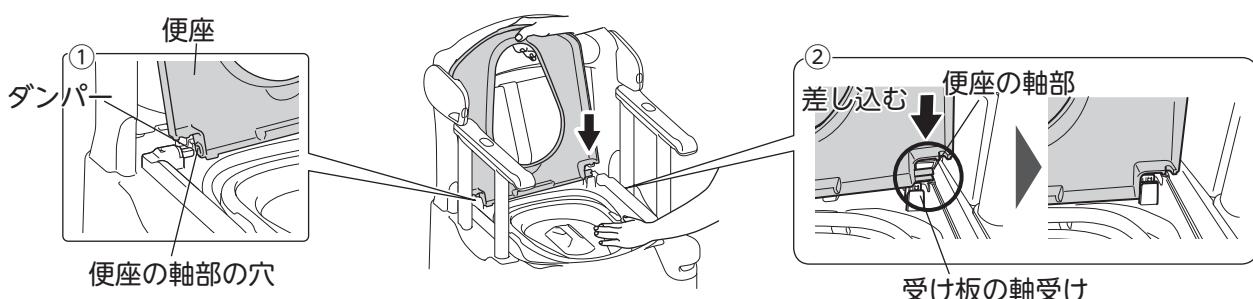
バケツの取り外しかたは…P.20へ



お手入れが終わったら、受け板、便座、折れ座面、バケツの順に設置します。

●便座の取り付けかた

- ①ダンパーを便座の軸部の穴に差し込みます。
- ②便座の軸部を受け板の軸受けに上から押し込みます。



確認しましょう

! 安全上のご注意

× ご使用の前に

使いましょう

お手入れしましょう

? 困ったときには

点検のしかた

安全に長くお使いいただくために、必ず点検やメンテナンスをおこなってください。

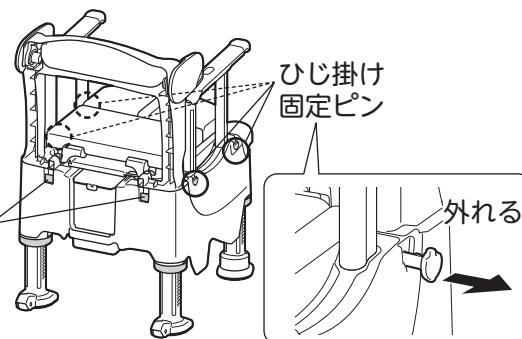
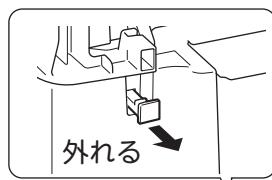
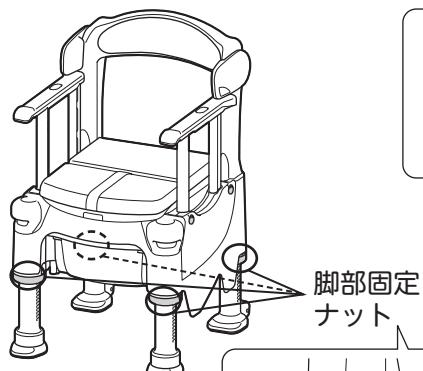
お手入れして取り付けた後や、調節の後、ご使用になる前に、各項目を確認してからご使用ください。

下記の点検をおこなった時に不具合を感じた場合はただちに使用をやめ、お買い上げの販売店や弊社「お客様相談室（フリーダイヤル：0120-86-7735）」までご相談ください。

全タイプ共通

ご使用の前に以下の部品がゆるんだり、外れたりしていないか
各部にガタつきなど、異常がないか点検すること

本体が不安定になり、けがの原因になります。



背もたれ固定ピンが外れている場合は…P.10を
参照して、固定してください。

脚部固定ナットがゆるんでいる場合は…P.14～15を
参照して、しめ直してください。

ひじ掛け固定ピンが外れている場合は…P.13～14を
参照して、固定してください。



お手入れしましょう

確認しましょう

！安全上の注意

×ご使用の前に

○使いましょう

○お手入れしましょう

？困ったときには

交換部品

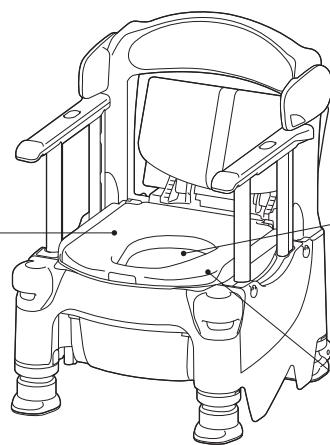
●製品が劣化・破損した場合は、お買い求めになった販売店へお問い合わせの上、部品を購入し、交換してください。

※ソフト便座タイプのみ

ソフト便座



交換方法は…P.25へ

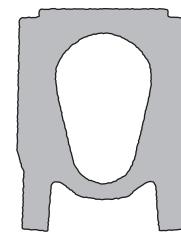


バケツ一式



※標準便座タイプのみ

吸着便座シート



交換方法は…P.17～18へ

？ 困ったときには

よくあるご質問

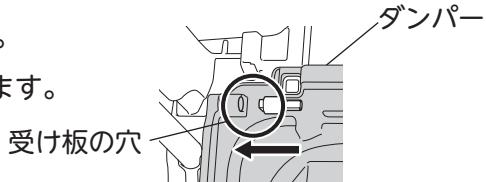
Q

便座のダンパーが外れてしまい、戻しかたがわかりません。

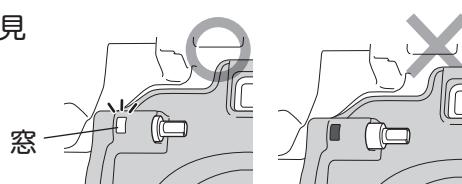


A. 以下の手順で取り付けてください。

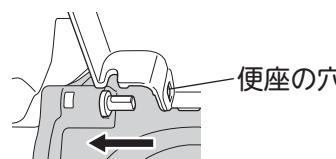
①受け板の穴に、まっすぐ差し込みます。



②穴の窓から、ダンパーの白い部分が見えるまで、しっかりと差し込みます。



③ダンパーに便座の穴を合わせて差し込みます。



保証とアフターサービス

商品のご購入に関するお問い合わせ、ご相談は…お買い求めの販売店へ
商品の仕様等に関するお問い合わせ、ご相談は…下記お客様相談室へ

不具合が発生したとき

万一故障したり、また異常を感じた場合は、ご自分で修理、改造などを絶対にしないで、お買い上げの販売店にご相談ください。

●保証期間中は

保証書の規定に従って修理させていただきますので、製品に保証書（取扱説明書）を添えて、お買い上げの販売店にご依頼ください。

●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業、作業員の出張にかかる費用です。

部品代は、修理に使用した部品および補助材料代です。

●保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

部品供給、また修理対応期間はメーカー製品廃番後3年となります。

ただし、期間内でも破損箇所によっては、部品供給、または修理できないケースがございますのでご了承ください。

アロン化成株式会社

フリーダイヤル

お客様相談室 ☎ 0120-86-7735

(受付時間) 祝祭日以外の
月～金 10:00～16:00

(12:00～13:00 はのぞく)

※本製品をほかの方にお譲りになる場合は、必ず本書もあわせてお渡しください。

確認しましょう

！ 安全上のご注意

× ご使用の前に

使いましょう

お手入れしましょう

？ 困ったときには

メモ

メモ

必ず、お買い上げの販売店からお買い上げ日・販売店名などの記入をお確かめのうえ受け取り、保証書内容をよくお読みの上、大切に保管してください。尚、保証書の再発行はいたしません。

保証書

この製品は、厳密な品質管理及び検査を経てお届けしたものです。お客様が取扱説明書・本体添付シール等の注意書きに従った使用状態で保証期間内に万一故障した場合には、本保証書記載内容により無料修理いたします。有効期間は、お買い上げの日より1年間です。

- 修理は、お買い上げの販売店にご依頼ください。修理に際しては、本保証書をご提示、もしくは添えてください。
- 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- 保証期間内でも下記の場合は、有料修理になります。
 - 保証書のご提示がない場合。
 - 本保証書のお買い上げ日、販売店の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - 使用上の誤り、あるいは改造、修理、調整による故障または損傷。
 - お買い上げ後の輸送、移動、落下、その他の不適切な取り扱いによる故障または損傷。
 - 火災、地震、塩害、ガス害、風水害、落雷、その他の天災地変による故障または損傷。
 - 消耗品の損傷及び汚れ。
 - 業務用または一般家庭用以外にご使用の場合の故障または損傷。
- 本保証書は、日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
- 保証書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがって、保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。
(個人情報の取扱いについて)
 - 保証書にご記入いただいた住所・氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用いたします。
なお、本書にてお預かりするお客様の個人情報をお客様の同意を得ることなく、第三者に提供または開示いたしません。
 - 修理のために、当社から修理委託している保守会社などに必要なお客様の個人情報を委託する場合、守秘義務契約を結び当社と同等の水準でお客様の個人情報を取り扱うように管理いたします。

★お買い上げ日	年 月 日
保証期間	お買い上げ日より1年
お客様	ご住所 〒 _____
★販売店	住所 〒 店名 TEL

★印欄に記入のない場合は有効となりませんので、必ず記入の有無をご確認ください。
もし記入のない場合は直ちにお買い上げの販売店にお申し出ください。

●製品の仕様および価格は、予告なく変更する場合があります

製品に関するご意見
・お問い合わせは

お客様相談室 フリーダイヤル **0120-86-7735**
(受付時間) 祝祭日以外の月~金 10:00~16:00 (12:00~13:00はのぞく)

- お客様からいただいたお電話は、内容確認のため、録音させていただいております。
- 個人情報は適切に管理し、ご相談への回答などの情報提供のみに利用いたします。

製造・発売元

TOAGOSEI グループ



アロン化成株式会社

ライフサポート事業部

〒105-0003 東京都港区西新橋2-8-6 住友不動産日比谷ビル8階
URL <https://www.aronkasei.co.jp/> 安寿

検索

25.09 919299